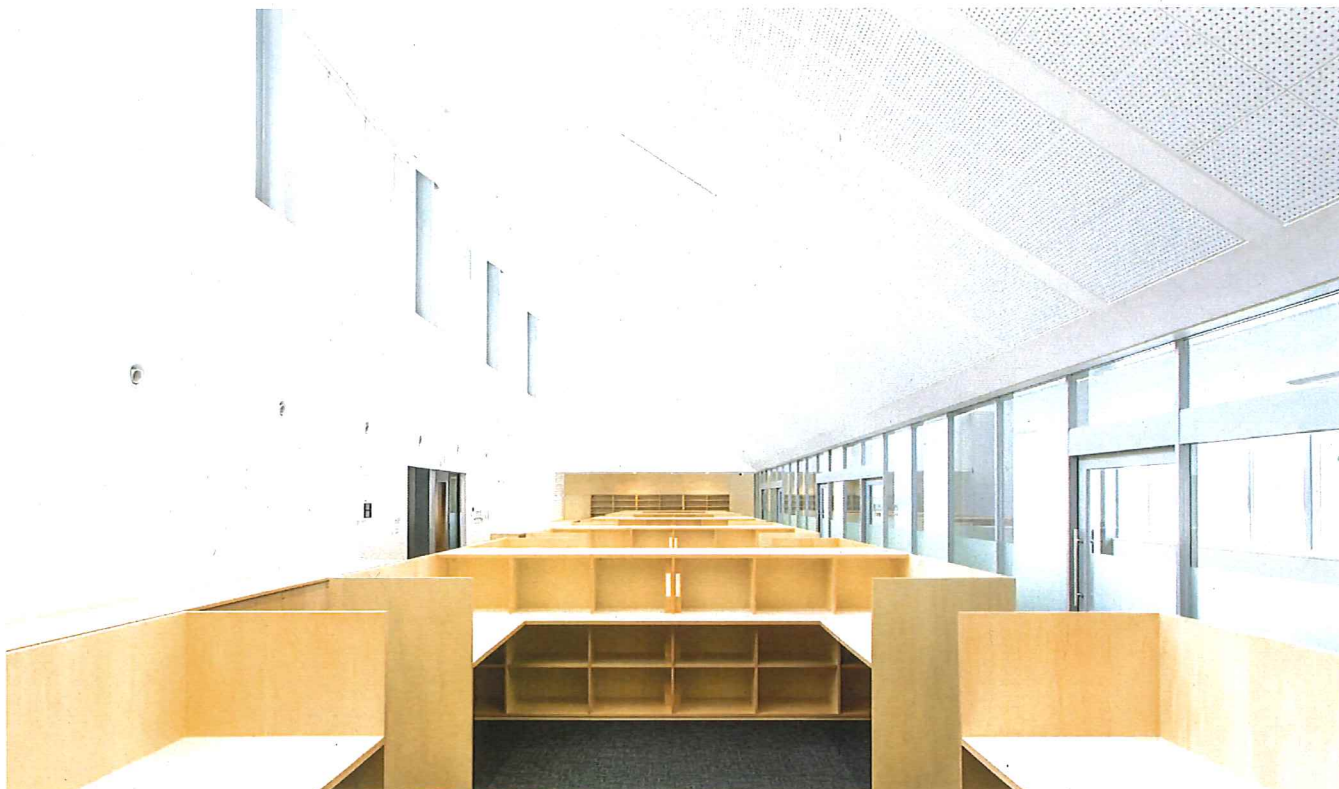


## ハイテクインター、北海道沼田町にローカル5Gテスト施設

2021/12/16 19:15 | 日本経済新聞 電子版



大きな窓ガラスから自然光が差し込む業務に集中できるオフィスづくり

産業用通信機器メーカーのハイテクインター（東京・渋谷）は16日、北海道沼田町に地域限定の高速通信規格「ローカル5G」などの開発・実験をする北海道開発テストセンターを開設した。2022年1月から「プライベートLTE（ローカル4G）」、22年夏以降、小型ローカル5Gの開発・実験に取り組む。

沼田町工業団地に敷地面積10868平方メートル、延べ床面積634平方メートルの施設を建設。高解像度の画像を送信する屋外用無線通信システムのプラットフォーム開発と検証テストを実施する。投資額は3億5千万円。18人の雇用を予定している。

沼田町は夏は気温35度以上、冬は氷点下25度以下になる豪雪地帯。屋外での機器の耐環境試験、電波特性や機器への影響評価に最適であるとしている。旦尾紀人社長は「企業の共同実験の場となり、北海道のシリコンバレーをめざしたい」と述べた。

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。

Nikkei Inc. No reproduction without permission.